

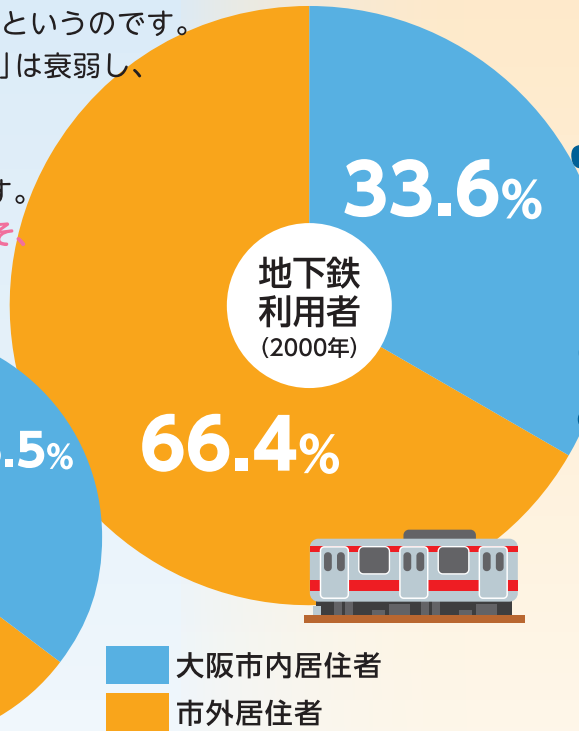
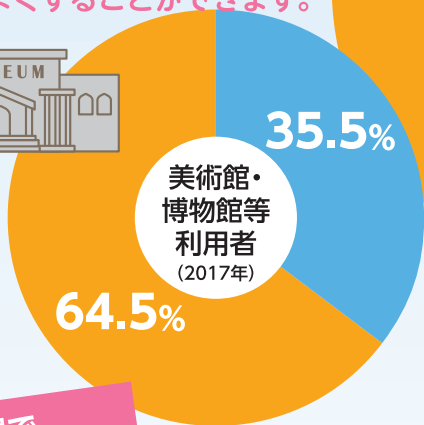
大阪府と市はパートナー

力を合わせてこそ

大阪は良くなります

維新は、「大阪市をつぶして、権限と財源を府に取り上げ、成長政策を府だけがやれば大阪はよくなる」と宣伝します。ホンマでしょうか。大阪市は、これまで大都市圏の「母都市」として、市内の経済活動を活発にし、市民の福祉を向上させ、市外から来訪して市内で働く他都市の市民の生活を潤す大きな役割を果たしてきました。紆余曲折はありましたが、**大阪市と府は、パートナーとして、大阪都市圏や関西を発展させる役割を果たしてきていました。**

「都構想」では、その大阪市をなくすというのです。そんなことをすれば「大阪の中心核」は衰弱し、「大阪、関西の『地盤沈下』は決定的」と識者から指摘されています。府民も大阪市民も大打撃を受けます。**大阪市を残し、府と力をあわせてこそ、大阪経済を活性化し、くらしをよくすることができます。**



■ 大阪市内居住者
■ 市外居住者

バブルの発想で、府も市もそろって政策を失敗したことも

- 旧WTCビルなどは「過去の政策の失敗。おっしやる通り」
- 「りんくうゲートタワーも府の失敗です。WTCビルも大阪市の失敗。だから両方とも悪いんですよ」
(橋下元市長 住民説明会や記者会見で)

カジノでなく

福祉・教育への投資で成長する大阪に

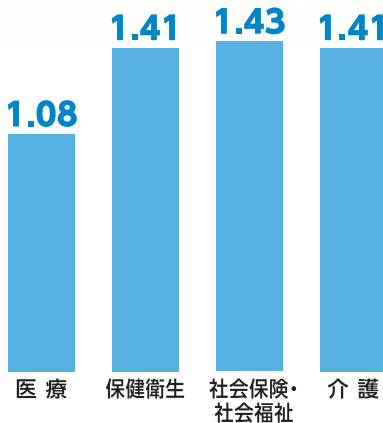
維新は、「カジノは都構想の試金石」(橋下元市長)といます。そのために「夢洲整備」に総額1000億円も投入する事業を進めています。しかし、カジノはコロナでビジネスモデルとしてはハタンしています。府に「司令塔を一本化」しても、政策が間違っていれば、成長などできません。

いま大事なのは、コロナ禍で明らかになった、医療や福祉への公的資金の優先投入です。

それは**命や健康、くらしを守るだけでなく、経済波及効果は、夢洲整備事業への投資よりずっと大です。**この切りかえこそ大事です。

雇用誘発効果は
夢洲インフラ整備の1.08~1.43倍

経済効果
カジノ誘致
の1.4倍



日刊 vol. 7
つくろ未来
OSAKA CITY

毎日、新しいニュースをお届けしています



「大阪市をよくする会」機関紙
2020年10月21日 第440号

大阪市をよくする会の見解をお知らせします

大阪市をよくする会は、大商連、大阪労連、民医連、新婦人、共産党、陣連協、大生連、大借連、民青、民権連、年金者組合などで構成されています。

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
TEL (06) 6809-1553 FAX (06) 6357-5303

HP: <http://www.yokusurukai.com> Mail: yokusurukai@nifty.com

都構想
特設サイト



<https://thinktokousou.jp/>